

R8.11.16(月)
幼児部保育ドキュメンテーション



七五三のお参りをしました



１１月１５日は七五三。七歳・五歳・三歳になった子どもをお祝いする日です。それぞれの歳は乳児期から幼児期へ、そして少年期へと成長するひとつの節目と言われ、病気などをせず健やかに成長してくれることを願ってお参りをするものとされています。幼稚園でも『健康ですくすく育ちますように』と園長先生より一人一人にお参りしていただきました。



～七五三の由来～

平安時代より
三歳　髪置（髪を剃らずに伸ばす）
五歳　袴着（男の子は袴をはく）
七歳　帯解き（女の子は帯をしめる）

千歳飴…長寿を願う縁起物



一人一人
頭に仏様にお参りをした
”魔法の水”を
つけてもらったよ



子ども達に「七五三ってどんな日？」と聞いてみると「着物を着て写真を撮ったよ」「神社でお参りした」など自分の体験を伝えてくれる姿がありました。でもそれだけではなく「泣かないで幼稚園で遊べるようになった」「着替えができるようになった」「友達に優しくできるようになった」など、健康な体と心の成長を喜ぶ日、そしてこれまで見守ってくれた家族に感謝の気持ちを伝えることを知らせたところです。ぜひお子さんの健やかな成長を喜び合う時間を設けていただけたら幸いです。